

東日本ユニオン よこはま

JR東日本労働組合
横浜地方本部
発行者/ 松田 和秀
編集者/ 教育・広報部

駅業務執行体制の再構築等について提案を受ける!

横浜地本は12月19日に、駅業務執行体制の再構築等について支社より提案を受けました。具体的には、駅遠隔操作システムの導入による駅業務体制の見直しや、駅業務委託の施策を進める。また、旅行業界を取り巻く環境の急速な変化を踏まえ、駅におけるびゅうプラザの業務執行体制の見直しを実施するという内容です。

1. 実施内容

(1) 駅遠隔操作システムの導入

- ①業務体制の強化 登戸駅、横須賀駅、伊東駅
- ②営業体制の見直し 久里浜駅

(2) 駅業務委託

- 大磯駅、二宮駅、新川崎駅
- ※(株)JR東日本ステーションサービスに駅業務委託する。

(3) びゅうプラザの閉鎖 茅ヶ崎駅

(4) 管理区分の変更

- 大磯駅(以上、平塚駅に変更)、二宮駅(以上、国府津駅に変更)
- 新川崎駅(以上、武蔵小杉駅に変更)

2. 教育・訓練 必要な教育・訓練は実施する。

3. 実施日 (1) 2015年4月1日実施

駅遠隔操作システム導入に伴う営業体制の強化及び見直し
登戸駅、横須賀駅、久里浜駅、伊東駅

(2) 2015年5月1日実施

びゅうプラザの閉鎖 茅ヶ崎駅

(3) 2015年7月1日実施

駅業務委託及び管理区分の変更 大磯駅、二宮駅、新川崎駅